

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場会社名 ムラキ株式会社

上場取引所 大

コード番号 7477 URL <http://www.muraki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 文男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 上中 良典

TEL 042-357-5610

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,304	2.7	39	—	49	—	38	—
23年3月期第1四半期	2,243	△7.2	△41	—	△32	—	△68	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 40百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △71百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	2.64	—
23年3月期第1四半期	△5.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,750	2,210	58.9
23年3月期	3,664	2,173	59.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 2,210百万円 23年3月期 2,173百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,370	△2.6	23	—	36	—	16	△76.6	1.16
通期	8,679	△2.3	29	63.4	56	10.1	16	△85.0	1.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	14,700,000 株	23年3月期	14,700,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	924 株	23年3月期	924 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	14,699,076 株	23年3月期1Q	12,699,076 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内経済に深刻な打撃を与えた東日本大震災の爪痕も未だ生々しく残る中、設備投資の更なる鈍化とサプライチェーンの影響による生産の停滞や内需の縮小が一段と顕著になりつつあります。加えて収束の目処も立たない原発問題は、今夏に想定される全国的な電力不足を誘発し、景気回復への道筋を更に不透明なものにしております。

当社グループの主力販売商品であるカーケア関連商品の販売先でありますサービスステーション（略称：S S）業界においては、営業に少なからず影響を及ぼす節電対策や石油製品の価格上昇が重なり、依然として厳しい状況が続いております。各石油元売会社は、S Sの収益向上策として「より良い商品の提供」「より良いノウハウの提供」を積極的に提案し、収益向上に貢献する活動を展開しております。当社は過去より取り組んできた各石油元売会社との連携強化と各石油元売会社主導の収益向上策の後押しにより主力商品であるカーメンテナンス商品の販売が順調に伸び、前年実績を上回る結果となりました。さらに平成20年度より3ヵ年計画で取り組んできた環境関連商品及び機器の販売が計画どおりに進みました。

具体的傾向としましては東日本大震災以降、全国的な自粛ムードと節約防衛志向が高まり、低迷を予測しておりました個人消費マインドがカーケア関連の保守・点検志向に変化し、カーメンテナンス商品の購買意欲を高めた結果となりました。東北エリアの特需の発生も一因となり、計画以上の売上高と利益を確保するにいたしました。

また今後の持続的な企業成長を図るべく、平成23年度を通じて以下の方針に沿った諸施策を実行してまいります。

- ・既存事業の維持拡大
- ・新規事業の収益貢献
- ・高利益率への価格体系の実現
- ・M&A及び業務提携の積極展開

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は前期末からのエアコン関連商材の好調を受け売上高 2,304百万円（前年同期比 2.7%増）となりました。

収益面におきましては好採算商材の展開強化策が結実し、売上総利益は前年同期を 32百万円上回りました。加えて更なる固定費の圧縮により、営業利益 39百万円（前年同期は営業損失 41百万円）、経常利益 49百万円（前年同期は経常損失 32百万円）、法人税等 10百万円を計上し、四半期純利益は 38百万円（前年同期は純損失 68百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

主力事業である「カーケア関連商品販売」事業につきましては、上記要因から売上高は 2,266百万円（前年同期の売上高 2,169百万円）、セグメント利益は 43百万円（前年同期はセグメント損失 34百万円）となりました。「その他」につきましては、自動車ディーラー部門からの撤退もあり、売上高は 65百万円（前年同期の売上高は 94百万円）、セグメント損失は 4百万円（前年同期のセグメント損失 8百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は 3,750百万円（前連結会計年度末比 86百万円増）うち純資産は 2,210百万円（前連結会計年度末比 36百万円増）となりました。

資産の部における項目増減は、流動資産 70百万円の増加、固定資産 16百万円の増加となりました。主な原因は次のとおりです。流動資産は、現金及び預金の増加 142百万円、売掛債権の増加 80百万円、商品在庫の減少 128百万円。固定資産は、建物及び構築物の減少 2百万円、有形固定資産のその他によるもの 15百万円の増加、投資等の増加 4百万円等によるものです。

負債については、流動負債の減少 52百万円、固定負債の増加 101百万円で、流動負債の減少内訳は、仕入債務の減少 113百万円、その他の流動負債の増加 66百万円。固定負債は、長期借入金の増加 110百万円、退職給付引当金の減少 8百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におきましては増収増益となりましたが、第2四半期以降の原発問題を中心とした不透明な電力事情等を勘案いたしまして第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年5月12日付「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じたならば、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(減価償却費)

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	687,032	829,635
受取手形及び売掛金	985,180	1,065,615
商品及び製品	777,806	649,622
その他	105,795	81,068
貸倒引当金	△1,761	△1,585
流動資産合計	2,554,053	2,624,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	775,486	775,486
減価償却累計額	△652,103	△654,881
建物及び構築物(純額)	123,382	120,604
機械装置及び運搬具	34,936	35,010
減価償却累計額	△24,711	△25,651
機械装置及び運搬具(純額)	10,225	9,358
土地	438,325	438,325
リース資産	2,875	2,875
減価償却累計額	△1,006	△1,150
リース資産(純額)	1,868	1,724
その他	154,202	171,032
減価償却累計額	△141,232	△142,131
その他(純額)	12,969	28,900
有形固定資産合計	586,772	598,914
無形固定資産		
無形固定資産	32,134	31,323
投資その他の資産		
投資有価証券	48,066	46,116
差入保証金	404,966	403,254
その他	55,513	64,407
貸倒引当金	△16,936	△17,483
投資その他の資産合計	491,609	496,295
固定資産合計	1,110,516	1,126,533
資産合計	3,664,569	3,750,890

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	937,847	823,990
1年内返済予定の長期借入金	49,200	76,200
未払法人税等	44,985	13,223
リース債務	571	579
その他	82,658	149,077
流動負債合計	1,115,262	1,063,070
固定負債		
長期借入金	62,200	172,900
リース債務	1,381	1,233
退職給付引当金	290,024	281,338
役員退職慰労引当金	1,750	1,750
その他	19,983	19,756
固定負債合計	375,339	476,978
負債合計	1,490,601	1,540,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,910,700	1,910,700
資本剰余金	88,604	88,604
利益剰余金	179,260	218,082
自己株式	△208	△208
株主資本合計	2,178,357	2,217,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,389	△6,338
その他の包括利益累計額合計	△4,389	△6,338
純資産合計	2,173,967	2,210,840
負債純資産合計	3,664,569	3,750,890

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	2,243,853	2,304,911
売上原価	1,627,505	1,656,514
売上総利益	616,348	648,397
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	297,914	306,922
賞与引当金繰入額	19,593	—
その他	340,070	301,998
販売費及び一般管理費合計	657,577	608,920
営業利益又は営業損失(△)	△41,229	39,476
営業外収益		
受取利息	1,188	—
仕入割引	8,651	9,895
その他	2,261	2,121
営業外収益合計	12,100	12,016
営業外費用		
支払利息	1,009	720
手形売却損	2,144	1,354
その他	76	371
営業外費用合計	3,231	2,446
経常利益又は経常損失(△)	△32,360	49,045
特別利益		
その他	258	—
特別利益合計	258	—
特別損失		
固定資産除却損	8	—
固定資産売却損	12,822	—
投資有価証券評価損	500	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,940	—
特別損失合計	26,271	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△58,372	49,045
法人税、住民税及び事業税	10,334	10,223
法人税等合計	10,334	10,223
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△68,707	38,822
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△68,707	38,822

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△68,707	38,822
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△2,373	1,949
その他の包括利益合計	△2,373	1,949
四半期包括利益	△71,080	40,771
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71,080	40,771
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、カーケア関連商品販売を主たる事業としており、「自動車補修部品」「自動車ケミカル」「サービスステーション備品」等の「カーケア関連商品販売」と「自動車販売及び整備」「看板・チラシ等の販促物の企画・製作」「保険・旅行の代理業務」等の「その他」を報告セグメントとしております。

なお、前連結会計年度のセグメント区分から変更はありません。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	カーケア関連 商品販売	その他	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	2,169,775	74,077	2,243,853	-	2,243,853
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	159	20,047	20,206	(20,206)	-
計	2,169,935	94,124	2,264,060	(20,206)	2,243,853
セグメント損失	34,228	8,040	42,268	1,039	41,229

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	カーケア関連 商品販売	その他	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	2,266,066	38,844	2,304,911	-	2,304,911
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	42	26,410	26,453	(26,453)	-
計	2,266,109	65,254	2,331,364	(26,453)	2,304,911
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	43,512	△ 4,673	38,839	△ 636	39,476

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。